

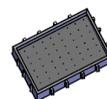


なか いづみ こ 中 泉 っ 子

なかいずみしょうがっこう
中泉小学校
がっこう
学校だより
No. 2

れいわ ねん がつ にち
令和3年5月24日
こうちょう はせがわじゅんいち
校長 長谷川 順一

たね う ねんせいそうごうてき がくしゅう じ かん 種もみを植えました（5年生総合的な学習の時間）



5月21日（金）、総合的な学習の時間を使って、5年生の「米作り」の活動で種もみをまきました。

まず、育苗箱に穀粒培土という育苗用の土を入れます。浅く見える育苗箱のパレットですが、土を入れるのは案外大変で、子どもたちは根気強く土を入れていました。

次に、土を平らにならした後、土を敷いたパレットに水がたっぷりしみこむように水をかけます。

土に十分に水分をしみこませた後は、いよいよ種もみまきです。パレットの土の上にやさしく種もみをまいていきます。1カ所にかたまらないように、できるだけ均等にまいていくのは、なかなか難しかったです。

最後に、種もみをサンドイッチするように土をやさしくかぶせて完成です。

当日は、ゲストティーチャーの方に、種もみまきのひとつひとつの工程を教えていただきました。初めて体験した子がほとんどでしたが、ていねいに教えていただいたので、みんな頑張って種もみまきを成功させることができました。自分で植えたパレットを見つめる子どもたちの表情は、やり遂げた達成感で輝いていました。

小さな種もみが土の中から芽を出し、強く根を張っていくためには、みんなの真剣さと愛情が不可欠です。生き物を育てる愛情も、みんなで作業をする楽しさも、一度に味わうことができた学習となりました。

ゲストティーチャーとして当日お世話になった方々、前日に穀粒培土を学校に運んで、種もみまきについていろいろ教えてくださった方には、大変お世話になりました。

コロナ禍の中、中泉校区公民館のみなさんとはいっしょに活動できませんでしたが、中泉小ならではの地域といっしょに活動するお米作りは、ぜひこれからも続けていきたいと思いました。次は、6月中旬に田植えを予定しています。

九州北部が梅雨入り。体調管理に気をつけてください。



今年(ことし)は例年(れいねん)よりかなり早く、5月(がつ)15日(にち)に九州北部(きゅうしゅうほくぶ)が梅雨(つゆ)入り(しました)。統計(とうけい)開始(かいし)以来(いらい)2番目(ばんめ)に早い梅雨(つゆ)入り(だ)そうです。梅雨(つゆ)の季節(きせつ)は、高温(こうおん)多湿(たじつ)で蒸(も)し暑(あつ)く、体(からだ)や気持(きもち)にもマイナス(マイナス)の影響(えいきょう)を与(あた)えます。さらに、コロナ禍(かの)の中(なか)、マスク(マスク)着用(ちやくよう)の生活(せいかつ)で蒸(も)し暑(あつ)さが増(ま)したり、水分(すいぶん)の補給(ほきゅう)が遅(おそ)れたりすること(こと)もあ(あ)ります。

コロナ対策(たいさく)として3密(みつ)を避(さ)ける、マスク(マスク)の着用(ちやくよう)、手洗(てあら)い、消毒(しょうどく)など(など)とともに、体調(たいちよう)を崩(くず)さないた(た)めにも、こまめ(こまめ)に水分(すいぶん)を補給(ほきゅう)したり、教室(きょうしつ)の換気(かんき)に気(き)をつけ(つけ)たりしていき(い)きたいもの(もの)です。

ご家庭(かてい)でも、十分(じゅうぶん)な睡眠(すいみん)や入浴(にゅうよく)など、健康(けんこう)管理(かんり)・衛生(えいせい)管理(かんり)に気(き)をつけてあ(あ)げ(げ)て(て)くだ(くだ)さい。



スクールゾーン(正門に至る道路)の時間規制について

本(ほん)校(こう)正門(せいもん)に至(いた)る道路(どうろ)の自動(じどう)車(しゃ)での通(つう)行(こう)につい(つ)ての確(かく)認(にん)のお知(し)らせ(です)。

本(ほん)校(こう)正門(せいもん)付(つ)近(きん)の道路(どうろ)は、登校(とうこう)時(じ)間(かん)帯(たい)(午前(ごぜん)7:00～午前(ごぜん)8:30)と下校(げこう)時(じ)間(かん)帯(たい)(午後(ごご)3:00～午後(ごご)4:30)は通(つう)学(がく)路(ろ)を歩(あ)行者(こう)専(せん)用(よう)道(どう)路(ろ)にするた(た)め、車(しゃ)両(りょう)通(つう)行(こう)禁(きん)止(し)とな(な)ります。

時(じ)間(かん)規(き)制(せい)がさ(さ)れてい(い)る道(どう)路(ろ)は、

- ① 「バイパス交(こう)差(さ)点(てん)、本(ほん)校(こう)裏(うら)門(もん)側(がわ)から正(せい)門(もん)」に至(いた)る道(どう)路(ろ)
- ② 「松(まつ)野(の)プ(プ)レ(レ)ス(ス)工(こう)業(ぎょう)方(ほう)面(めん)から正(せい)門(もん)」に至(いた)る道(どう)路(ろ)
- ③ 「篠(しの)原(はら)電(でん)気(き)方(ほう)面(めん)から正(せい)門(もん)」に至(いた)る道(どう)路(ろ) だ(です)。

ご理(り)解(かい)をい(い)た(た)だ(だ)き、事(じ)故(こ)がな(な)いよう(よう)に、交(こう)通(つう)規(き)制(せい)を遵(じゆん)守(しゆ)して(して)い(い)た(た)だ(だ)き(ます)ようお願(ねが)い(いた)し(ま)す。

※ 本(ほん)日(じつ)、写(しゃ)真(しん)付(つ)き(の)保(ほ)護(ご)者(しや)向(む)け(の)おた(た)より(を)配(はい)布(ふ)して(して)い(い)ま(ま)す。

